

研究課題名	「原発性肝癌の予後に寄与する因子の探索」
研究の意義・目的	この臨床研究の目的は、原発性肝癌と診断された患者様の診療情報を収集することによって、治療内容や治療成績などのデータを構築することです。これらの収集したデータを用いて、治療方法や治療成績を検証し、さらなる改善につなげることが出来るのではないかと期待しています。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～ 2027年3月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2000年1月～2025年3月に大阪公立大学医学部附属病院の肝胆膵内科で、原発性肝癌の診断や治療のために、外来通院もしくは入院された方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 試料：【血液、肝組織】 診療情報等：【病歴、診断名、生年月、年齢、性別、入院日、既往歴、検査データ、CT、MRI、超音波、血管造影画像、治療法、治療後経過、合併症など】 また、「肝臓病における炎症・線維化・発癌に関与する遺伝子の探索(承認番号:1646)」で同意を得て保存させていただいた血清を使用させてください。
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪公立大学医学部附属病院肝胆膵内科のみで行い、他の施設に試料・情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪公立大学医学部附属病院肝胆膵内科のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学 研究責任者 打田佐和子
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪公立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学 (担当者氏名) 打田 佐和子 電話番号：(06) 6645-3905